

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年11月21日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3, 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8  
 設置定点数 48 ケ所

第 46週

平成30年11月12日 ~

平成30年11月18日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ	2						2	23	3	30		1	1	4	3	5	5		1	3		2		2	1		1	1		

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2, 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5  
 設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~						
RSウイルス感染症	3				1		1		2	7	1	2	1	2	1															
咽頭結膜熱						3	2	2	2	9		1	2	1	2	1	1	1												
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	6	1		8		4	2	17	47				2	2	2	8	7	8	3	2	9	1						3	
感染性胃腸炎	8	14	13	1	29	4	18	35	9	131		11	17	21	7	12	8	12	9	2	7	13	4							8
水痘	5	2	1		4	1			2	15		1	2		2	1	1	4	2	1	1									
手足口病	3	2	9		1	1	2	4	2	24			11	5	2	2	2	1	1											
伝染性紅斑	3		2	1		1				7			2			1	1		2			1								
突発性発疹		1					1	2	3	7		2	4	1																
ヘルパンギーナ								2		2			1			1														
流行性耳下腺炎		1					2			3							2	1												

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

## 眼科

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1, 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2  
 設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~	
急性出血性結膜炎										0																				
流行性角結膜炎	1		3			2		3	3	12		2		2											3	2	2			

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

- 東灘区○アデノウイルス感染症+ロタウイルス感染症(混合感染):1歳 男
  - アデノウイルス感染症1例:1歳 男
  - ノロウイルス感染症1例:1歳 女
- 北 区○アデノウイルス感染症1例:年齢性別不明
  - 細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不明
  - 細菌性腸炎(サルモネラ属菌)1例:年齢性別不明
  - 細菌性腸炎(病原性大腸菌)1例:年齢性別不明
- 西 区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:23歳 女

### 【基幹定点からの報告】

インフルエンザによる入院1例:80代 女(インフルエンザB型)

### 【市内の感染症の状況】

#### ○インフルエンザ

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

定点医療機関からのインフルエンザの患者数が増加傾向です。  
 市内の学校園では、垂水区で2学級のインフルエンザによる学級閉鎖の報告がありました。  
 また、今週の迅速キットによる検査結果では、インフルエンザA型が14例報告され、  
 保健所が検体の分与を依頼している医療機関から提供いただいた  
 インフルエンザ(疑いも含む)検体2例は、いずれもA型インフルエンザウイルス(H1pdm09亜型)でした。

A 型	B 型	A型およびB型
14	0	0

#### 【風しんについて】

全国で風しん患者発生の報告が続いています。  
 平成30年第40週(10月1日~10月7日)から11月18日までに兵庫県では、22例、神戸市では、2例の報告(IgM抗体検査陽性による検査診断例)がありました。  
 予防接種歴がないもしくは1回の方や罹患歴のない方、抗体価が十分でない方は、予防接種を検討しましょう。

[風しんの発生状況 国立感染症研究所HP](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「I」情報センター](#)ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

今週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点医療機関からの報告が増加傾向です。また、神戸市環境保健研究所の病原体分離・検出においてA群溶血性レンサ球菌が1例検出されています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、冬季および春から初夏にかけて年間に2回の流行があります。学童期の小児に好発し、家庭、学校での集団発生も多いです。感染して2~5日後に咽頭炎、咽頭痛、発熱により発症し、しばしば嘔吐を伴います。莓舌や口の中の小点状出血がみられることもあり、急性リウマチ熱、急性糸球体腎炎などの合併症を残すこともあります。  
 患者の咳・痰など分泌物から飛沫感染・接触感染するため、予防には、患者との濃厚接触をさけることが最も重要です。普段からうがい、手洗いを励行し、感染を防ぎましょう。

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年11月21日作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は13人(うち潜在性結核感染症2人)です。

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 A型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2018年11月10日	2018年11月13日	2018年11月15日	-	血清IgA抗体の検出	全身倦怠感、肝腫大 発熱、食欲不振 肝機能異常	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	不明	2018年11月12日	2018年11月15日	腸管アメーバ症 および 腸管外アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (大腸粘膜組織)	発熱、肝腫瘍 大腸粘膜異常所見	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2018年11月6日	2018年11月6日	2018年11月12日	-	分離・同定による 病原体の検出 (血液)	肺炎 発熱 菌血症	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	2018年10月10日	2018年11月5日	2018年11月6日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	梅毒性バラ疹 扁平コンジローマ	異性間性的接触	-
男	60代	不明	2018年11月7日	2018年11月7日	無症状病原体保有者	自動化法 TPHA法	なし	異性間性的接触	-
女	20代	不明	2018年11月5日	2018年11月13日	無症状病原体保有者	凝集法 TPHA法	なし	異性間性的接触	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0~4歳	2018年 10月下旬	2018年11月9日	2018年11月9日	-	検体からの病原体遺伝子 の検出(LAMP法)	持続する咳 夜間の咳き込み	家族内感染	ワクチン接種歴あり (4回)
男	40代	不明	2018年11月9日	2018年11月14日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳	不明	ワクチン接種歴不明
男	10代	2018年 10月	2018年11月10日	2018年11月14日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳 夜間の咳き込み スタッカート	不明	ワクチン接種歴あり (4回)
男	5~9歳	2018年 11月	2018年11月13日	2018年11月16日	-	検体からの病原体遺伝子 の検出(LAMP法)	持続する咳 夜間の咳き込み ウーブ・嘔吐	不明	ワクチン接種歴不明

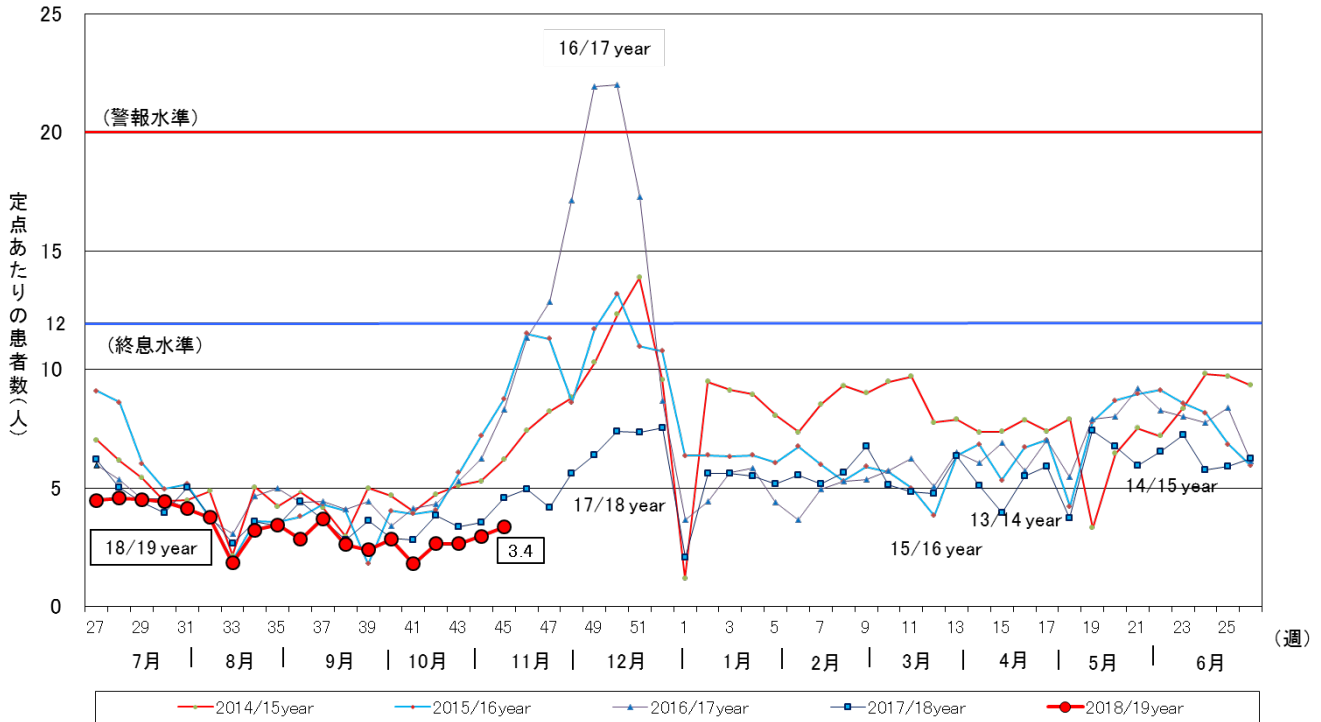
百日咳の届出に関しては、国立感染症研究所の「感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)」に掲載されている基準に基づいて受理をしています。医療機関において単一血清で抗体価を測定された際には、届出基準に合致しているかの確認をお願いいたします。

[リンク先: 感染症法に基づく医師届出ガイドライン\(初版\)](#)

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	中央	7歳7ヶ月女(10/24採取、発熱なし、手足口病)
	咽頭ぬぐい液	東灘	3歳女(10/29採取、発熱なし、手足口病)、家族内発生、通っている保育所で複数の患者発生
コクサッキーウイルスB4型	髄液 咽頭ぬぐい液	中央	0歳0ヶ月男(10/22採取、39℃、無菌性髄膜炎)、家族内発生
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨	1歳6ヶ月男(10/22採取、39.9℃、インフルエンザ疑い、ワクチン接種歴不明)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	16歳11ヶ月男(11/6採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
肺炎球菌	分離株	中央	61歳男 血清型:23A
A群溶血性連鎖球菌	咽頭ぬぐい液	西	9歳女、発熱(38℃)・上気道炎 薬剤感受性試験:PCG、ABPC、CTRX、CFPM、MEPM、VCM、CLDM、CAM、AZM、LVFX、GFLX(感受性)

### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



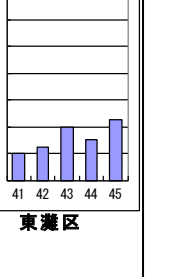
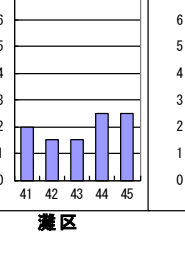
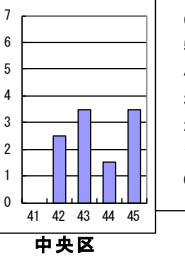
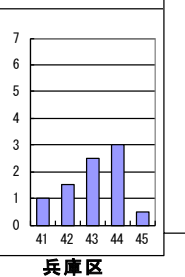
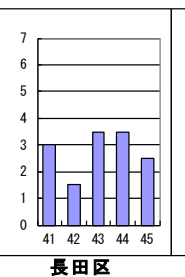
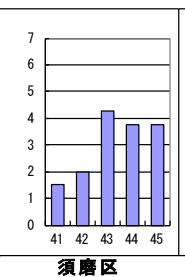
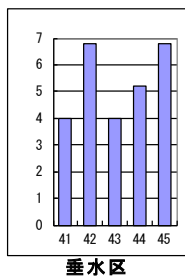
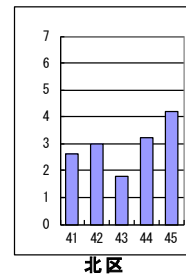
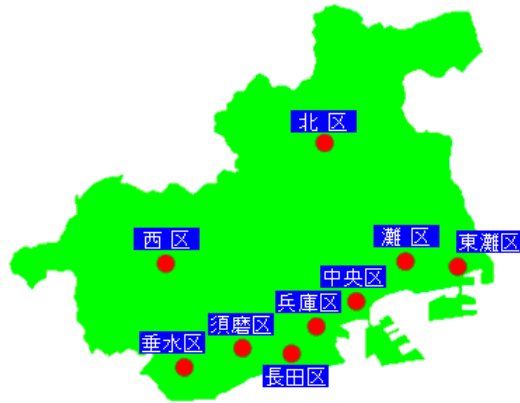
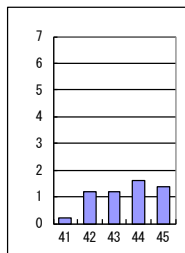
### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 41 週 平成30年10月8日

～

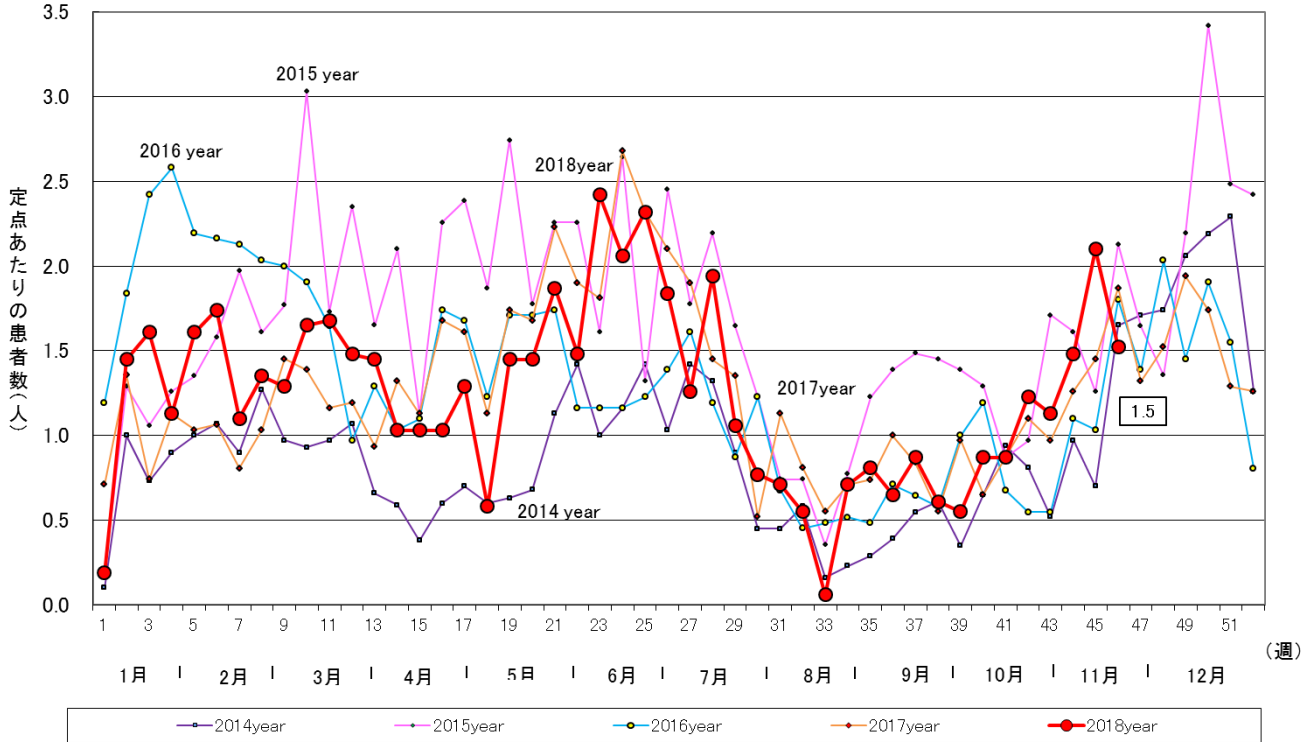
第 45 週 平成30年11月11日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均グラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況

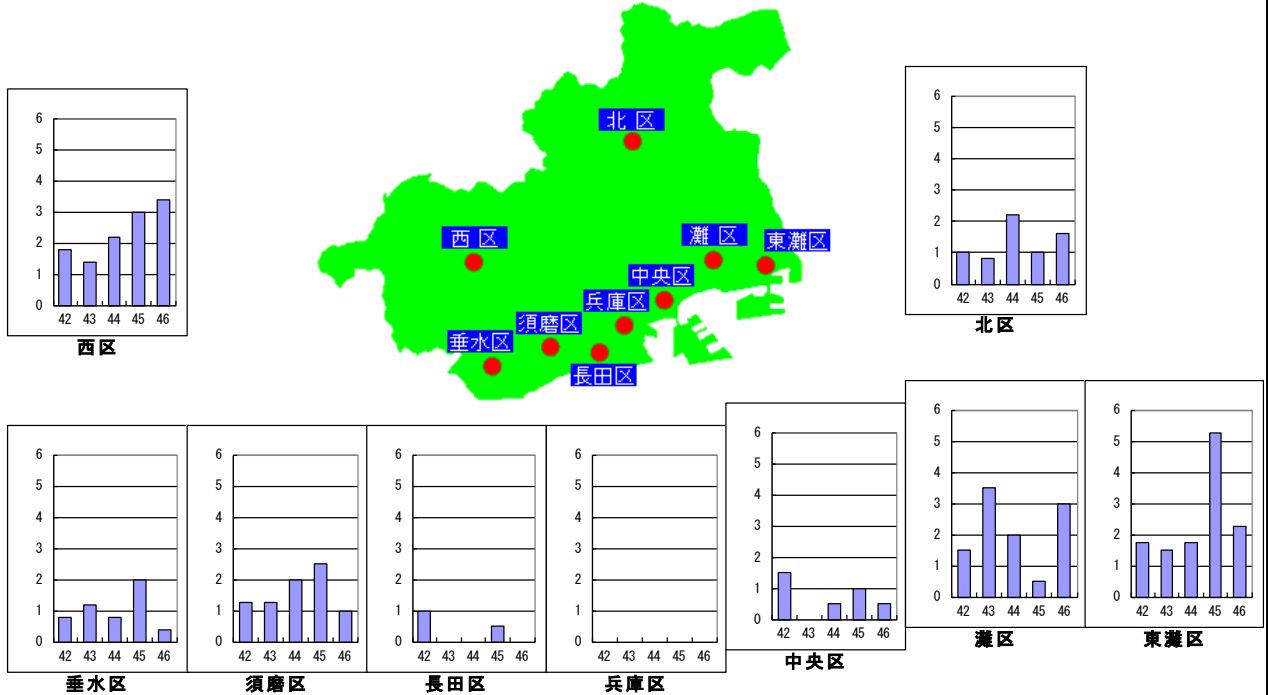


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 42 週 平成30年10月15日

～ 第 46 週 平成30年11月18日

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。